那覇市立教育研究所 所報

第８号
令和元年11月１日発行
所 長　平安山敏和

◆小学校４年　国語
問２（２）①②：「幸福・農業」の漢字を書く
・漢字の指導においては、新しい漢字を学習したときに熟語作りや文作りの活動をできるだけ多く取り入れることが大切である。ゲーム形式で、身の回りのものを習った漢字を使って書かせるなど、漢字を日常的に使われる形にして習得させることが必要である。
問７：文章を101～160字で二つの段落に分けて書く
・日頃から、200字程度の長さで、自分の考えとその理由をまとめる活動を繰り返し行うことにより、中心を捉えた文章を書けるようになる。
継続的に取り組んでも、児童にも教師にも負担のない分量であるので、学習の記録、読書感想文、日記など多くの場面で書く経験を積ませることが大切である。
・「段落」の定義を正しく押さえさせることが大切である。その上で、教科書の教材文を形式段落に分けたり、一続きの文章を話題の切り替わりによっていくつかの段落に分けさせたりする練習を積ませるとよい。

◆小学校４年　算数
問16（２）：棒グラフをかくときの１目盛りの大きさをグラフ用紙とデータ（表）から判断し理由を説明する
・１目盛りの大きさを１（冊）にしてしまうと、データの数量が大きい場合に、グラフ（用紙）に入りきらないことがあることを理解させたい。また、目盛りの付け方によっては大小の差が大きく見えたり、小さく見えたりすることに着目させるとよい。目的に応じた適切なグラフをかけるように目盛りの大きさを考えさせる指導が必要。

◆中学校１年　国語
問２（１）②：「預金」の漢字を読む
・自分の考えをまとめたり振り返りをする際、使わなければならない漢字をいくつか示すなど、学習した漢字を使う機会を意識的に設定していくとよい。
問２（２）①②：「簡潔・規則」の漢字を書く
・文脈にしくして適切に漢字を用いることができるよう、授業において意図的に取り上げる工夫をする。
問７：141～180字で文章を３段落構成で書く
・日頃から自分の考えを200字程度にまとめる練習を取り入れ、300、400字と増やしていき、書くことに慣れさせることが大切である。

◆中学校２年　国語
問７：141～200字で文章を３段落構成で書く
・日頃から自分の考えを200字程度にまとめる練習を取り入れ、300、400字と増やしていき、書くことに慣れさせることが大切である。

◆中学校１年　数学
問16（２）：反比例についての表を読み取り、表にあてはまる数を求める
・面積が１２㎠の三角形について、底辺の長さが４㎝の時の高さを求める問題。まず、底辺の長さが２倍になれば、高さは１／２倍になることを確認する必要がある。その上で、表の底辺の長さと高さの関係から、高さ＝２４÷４で求められることを理解させたい。反比例の関係は、比例と対比しながらしどうすると、その特徴がより鮮明になる。

◆中学校２年　数学
問12：線分の垂直二等分線を作図し、頂点Aを通り三角形の面積を２等分する直線を作図する
・まず、底辺BCの中点を通る直線を引けばよいことを理解させ、中点を求めるにはどのような作業が必要かを考えさせるなどして、作図と線の意味を理解させる。

令和元年度　標準学力検査「結果概要」活用のお願い

所長　平安山敏和

秋もいよいよ深まってまいりました。各園・学校におかれましては、涼しい気候を生かして様々な教育活動が行われていることと存じます。
教育研究所では一学期に実施した「標準学力検査」について例年七月頃に「結果説明会」、八月に「課題改善研修会」を実施しております。各校へ八月に配布した「分析用参考資料」『考察』の中から本市の主な課題及び解決策を抜粋して左記に示します。さらに授業改善にいかしていただくため、本市の傾向の分析と指導例等を示した「結果概要」（リーフレットA３両面）を各学校へ十一月に配布する予定です。「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」の確実な定着のため、教科・学年の系統を踏まえ、「結果概要」を活用してくださいますようお願いします。

11月の教育研究所事業予定

７日（木）第12回 初任者研修（識名園見学）
11日（月）計画訪問（那覇市教育委員会）（仲井真中）
14日（木）第11回 中堅教諭等資質向上研修会（真和志庁舎）
19日（火）教育課程研究協議会（那覇市教育委員会）
20日（水）計画訪問（那覇市教育委員会）（銘苅小）
28日（木）情報教育研修会【講演会】（パレット市民劇場）

情報教育研修会【講演会】

○期日　１１月２８日（木）　１４：１０～
○講師　小林 努　氏
文部科学省初等中等教育局 情報教育・外国語教育課
情報教育振興室　室長補佐
○会場　パレット市民劇場
※実施要項等の詳細に関しましては、10月７日付のデスクネッツに掲載しております。

第113期 教育研究員 入所式

10月２日（水）に、第113期 教育研究員の入所式が行われ、所属校の校長先生をはじめ、多くの来賓の方々にご列席いただきました。

【後期研究員】
・**島尻勝紀** 研究員（幼児教育・小禄南こども園）
・**仲宗根 広** 研究員（算数科・泊小学校）
・**髙野 亮** 研究員（特別活動・松川小学校）
・**安里心八** 研究員（体育科・壺屋小学校）
・**照屋 真紀子** 研究員（美術科・神原中学校）

新刊のお知らせ

書名	著者
子どもが動き出す授業づくり	上野山浩 著
改定新版 講座算数授業の新展開 第１学年～第６学年(各１冊)	新算数教育研究会著
語ろう使おうしまくとぅば(那覇ことば)	仲原穣 著
語ろう使おうしまくとぅば(読谷ことば)	西岡敏 著
語ろう使おうしまくとぅば(名護ことば)	中本謙 著
語ろう使おうしまくとぅば(平良ことば)	中本謙 著
語ろう使おうしまくとぅば(八重山ことば)	西岡敏 著